

2
2017
目次



四季想「咏柳」……………	1	鮭鱒工船だった信濃丸の数奇な一生 ～いま日本の海洋力を問う～(全3回) 後日物語その2：引揚船の陰に掃海隊 …………… 宇佐美昇三	37
「質」の提案・提供で市場の発展を —平成29年缶詰業界新年賀詞交換会— ……………	2	日本は太平洋戦争で制海(空)権と海洋力を失い、連合軍に敗北した。だが、船齢45年の信濃丸は、からくも残存した。そこで3回にわたり戦後の信濃丸を紹介する。戦後も日本の海洋力が問われる。	
企業最前線～経営者に聞く～⑤⑥ …………… ハウス食品株式会社	6		
創業からの食に対する考えを継承し“食を通じて、家庭の幸せに役立つ”を企業理念に事業を行う。レトルトカレー分野では低価格帯と中価格帯の分野に注力し、新製品も好評を得ている。QUIC 活動により「お客様から学ぼう」を合言葉に品質向上を図り、クオリティ企業への変革を目指す。			
第65回技術大会の概要 …………… 日本缶詰びん詰レトルト食品協会	8	第65回技術大会は昨年11月に神戸市で開催された。本稿では、大会で発表された23編の研究内容について、①微生物関連、②食品の物性、③品質関連、④クリーム対応、⑤容器関連、⑥加熱殺菌技術の6分野に分けて紹介する。	
第65回技術大会特別講演 食のハラールとムスリム対応 —認証取得を考える前に知っておくべきこと— …………… 阿良田麻里子	14	ここ数年食品業界で注目されてきているハラールについて、インドネシアやハラール研究から得た知識等をもとに、①イスラームとムスリムの概要、②ハラールの基礎、③ハラール解釈と実践の多様性、④ハラール認証制度とは、⑤近代的な諸問題とムスリム消費者、の項目について解説する。	
缶詰見聞・体感録 第73号 セント・マーチン島へ行く その2 …………… 黒川勇人	25		
ニュースファイル(2016年12月)……………	28		
◆放射路 食品・流通……………	35		
ニュース&ピックアップ……………	49		
缶詰、びん詰、レトルト食品生産数量 (2016年1～9月期1次集計分速報) ……………	53		
レトルト食品の生産個数変化 …………… 日本缶詰びん詰レトルト食品協会	78		
こちらケベックNo.249 …………… リシャール・ミッシェル	86		
缶詰、びん詰、レトルト食品全国販売データ 2016年12月品目別商品別金額シェア ……………	94		
★平成29年度缶詰時報年間予約購読申し込みについて ……………	52		
缶詰短信……………	31	業界消息……………	93
缶詰輸入情報……………	42	日本介護食品協議会コーナー……………	104
缶詰輸出情報……………	44	研究所だより……………	105
缶詰関連統計情報……………	46	協会日誌……………	106
魚肉ソーセージコーナー……………	48	編集後記……………	108
海外ジャーナル……………	91		

表紙カット (株)日本出版制作センター
レイアウト 澄田 静
表紙 90年前の国会創立昭和2年に開催された市販缶詰開缶研究会で選出された優良推奨缶詰
(缶詰時報昭和2年第4号、第7号、第11号でより抜粋)